

Nishi-Nippon Financial Holdings

DISCLOSURE

2018年3月期 ディスクロージャー誌
(2017年4月1日～2018年3月31日)



西日本FH

西日本フィナンシャルホールディングス



西日本シティ銀行



長崎銀行

Contents

ごあいさつ	2
西日本フィナンシャルホールディングスについて	3
2018年3月期業績ハイライト	5
中期経営計画「飛翔2020～知恵をしぼろう～」	9
中小企業の経営改善及び地域活性化のための取組み	
ベストミックスのチャネルの実現	10
企業まるごとサポートの進化	12
人生まるごとサポートの進化	20
ESG（環境・社会・ガバナンス）への取組み	22
トピックス～新たな取組み～	27
安心に向けた取組み	29
業務運営方針	
コーポレート・ガバナンス	30
コンプライアンス（法令等遵守）への取組み	33
子会社が契約している指定紛争解決機関	34
リスク管理への取組み	35
会社概要・主要な業務内容・店舗のご案内	
西日本シティ銀行	39
長崎銀行	48
資料編	
西日本フィナンシャルホールディングス	50
西日本シティ銀行	103
長崎銀行	180

- 本資料は銀行法第21条及び第52条の29に基づいて作成したディスクロージャー誌です。
- 計数につきましては原則として単位未満を切り捨てて表示しています。



西日本フィナンシャルホールディングス 取締役社長（代表取締役）
（西日本シティ銀行 取締役頭取（代表取締役））

谷川 浩道

ごあいさつ

皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループは、「さらなる飛躍に向けた基盤拡大に取り組み、お客さまに選ばれる地域金融グループを目指す『グループ総合金融力の進化』ステージ」をコンセプトとする中期経営計画「飛翔2020 ～知恵をしぼろう～」の下、さまざまな取組みを進めています。

2017年度のわが国経済は、雇用情勢・企業収益の改善を背景に個人消費の持ち直しや設備投資の増加などを受け、緩やかな回復局面が続きました。

当社グループの地元である九州においても、2017年7月九州北部豪雨に伴い一時的に観光面への影響が見られたものの、雇用・所得情勢の持ち直しや旺盛な海外需要を背景に生産・輸出が高水準で推移するなど、緩やかな回復基調が継続しました。

一方、当社グループを取り巻く経営環境は、超低金利環境の継続、ICTの急速な進展、銀行法等改正に伴う規制緩和などにより、大きく変化し続けています。

こうした環境の下、私どもは、グループの連携を強め、お客さまの期待を超えるサービスを提供してまいります。そして、そのことによりお客さま、地域の皆さまとともに成長する総合力No.1の地域金融グループを目指してまいります。

皆さまにはどうか、一層のご支援・ご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2018年7月